

# 都立多摩総合精神保健福祉センター 薬物・アルコール等家族教室のご案内

どの回からでも、何回でも参加できます。費用は無料です。

## お申し込み・お問い合わせ

TEL 042-371-5560（「こころの電話相談」月～金 9:00～17:00）

- まず、電話でお申し込みください。相談員との個別面接後、ご参加いただけます。センターでの個別相談は継続できます。
- 他の機関ですでに相談中という方も、個別面接を受けていただいた後、ご参加いただけますので、まず「こころの相談電話」でこの旨をお伝えください。

## 実施プログラム

### A 依存症とは

本人や家族の状態をどのように理解すれば良いのでしょうか？依存症という病気とは？

担当 当センター相談員

### B 依存症と医療の役割

アルコール・薬物などの摂取によって身体や脳に何が起きるのでしょうか？ギャンブルの場合は？病院での治療とは？ 依存症治療に携わる医師からお話を聞きます。

担当 精神科医師

### C 依存症と借金の問題

依存症とお金の問題について考えます。家族はどう捉え、対応したらよいのでしょうか。専門家にお話を聞きます。

担当 司法書士

### D 家族の対応

あなたとご本人との関係を振り返り、依存症が家族に及ぼす影響、適切なコミュニケーションについて考えます。

担当 当センター相談員

### E 回復とは

毎回、回復者や自助グループのゲストを招きメッセージを届けていただきます。

（断酒会、ダルク、ナラノン・ギャマノン・マック等）

### F 松本先生のQ&A

ご家族からの質問に添って、精神科医師から解説、回答をいただきます。

担当 精神科医師

- ☆ 年間を通してA～Fのプログラムを繰り返し行います。（当日の流れや内容は各回ごとに異なります）
- ☆ 開始前に30分程度のビデオタイムがあります。
- ☆ 上記の他に、毎月第2火曜日にグループワーク「家族の対応～実践編」を行っています。＜裏面参照＞
- ☆ 上記にあてはまらない「トピックス講座」を年数回開催しています。
- ☆ 拡大版家族教室として、関係機関や依存症問題に興味のある方を対象に「公開講座」を年数回実施しています。
- ☆ 詳しくは別紙、家族教室日程表をご確認ください。

## 場所

多摩総合精神保健福祉センター  
研修室 または セミナー室4

## 交通

小田急線・京王線・多摩モノレールの多摩センター駅よりバス  
（12番「多摩南部地域病院行き」）で「多摩南部地域病院」

下車、徒歩3分

バスの発着は10分～15分間隔 乗車時間約5分

都立多摩総合精神保健福祉センター  
薬物・アルコール等家族教室  
家族の対応－実践編－のご案内



この1ヶ月の変化をたどって、出来ていることを確認し、この先進む道を確認めることが「家族の対応－実践編－」の目的です。

一人ひとり、ひと家族ごとに求める「解決」のありようは違います。自分や自分の家族にとって最も有効な方法に対話のなかから考えましょう。

「家族の対応－実践編－」は参加者のお話スタッフコメントを返しながらか進めます。1回で終わらず続けて参加することに意味のあるプログラムです。

- ★ 家族教室（他の機関で実施されているプログラムも含む）に参加されたことのない方は、見学となります。
- ★ 「家族の対応－実践編－」のみの参加、他機関との併用も可能です。

**日程**

毎月第2火曜日 詳しくは家族教室日程表をごらんください。

**時間**

午後1時30分～午後3時45分(途中休憩あり)

**場所**

多摩総合精神保健福祉センター セミナー室3およびセミナー室4

**お申し込み・お問い合わせ**

裏面、家族教室のご案内のとおりです。

下記にお電話ください。

TEL **042-371-5560** (こころの電話相談 月～金 9:00～17:00)

